



資料4-2

## 平成28年度 北海道防災総合訓練支援について



平成28年11月24日  
北部方面総監部



### 項目

- 1 大規模災害時の連携に係る協定・覚書の概要
- 2 陸上自衛隊の指揮幕僚活動の概要
- 3 陸上自衛隊の指揮所訓練の概要
- 4 訓練システムの概要
- 5 平成28年度北海道防災総合訓練に関する支援要領

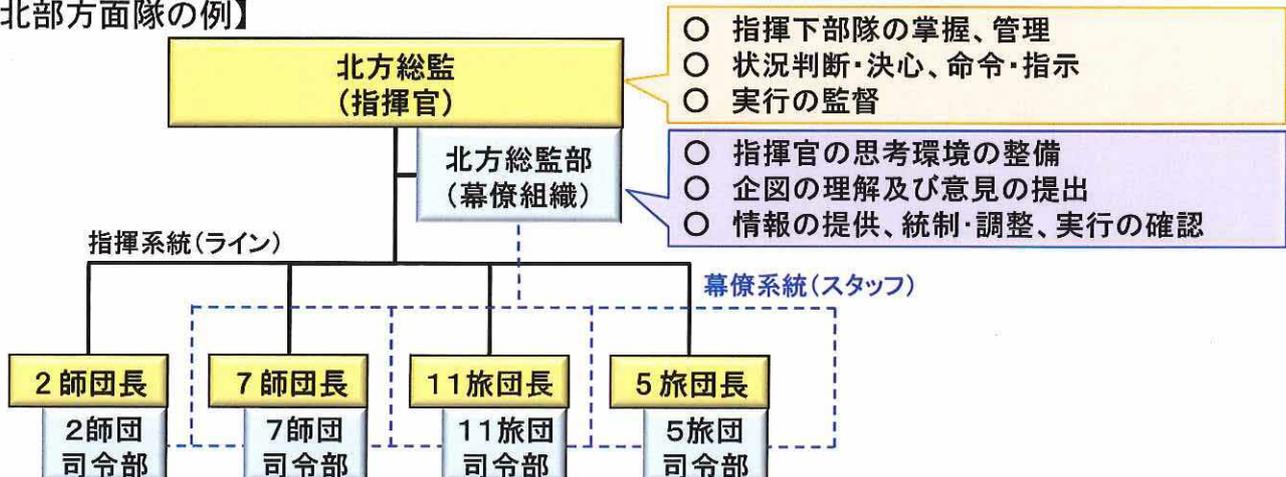
## 大規模災害時の連携に係る協定・覚書の概要

協 定		覚 書	
目 的	大規模災害の発生に際し、その <b>初動を迅速にして効果的な活動</b> ができるようにすること	目 的	大規模災害の発生における相互の連携が効果的に図られるように <b>平素から、相互協力</b> ができるようにすること
締 結 日	平成24年6月7日	締 結 日	平成28年3月17日
具 体 的 規 定	全 般	防 災 協 力	災害対策本部運営訓練等における訓練支援 ① <b>自衛隊の災害シミュレーション（以下「訓練システム」という。）を活用した支援</b> ② 北海道からの想定作成等に必要な資料の提供 ③ 相互の施設・物品の相互使用と防災関係機関の参加促進
	方 面 実 施 事 項	訓 練 研 修	防災訓練又は防災研修への職員に対する訓練研修等への参加（派遣）
	道 庁 実 施 事 項		

## 陸上自衛隊の指揮幕僚活動の概要

指揮幕僚活動		指揮官と幕僚（スタッフ）が <b>一体となって部隊を指揮</b> すること
指 揮	意 義	任務を遂行するために <b>意思を表示して、部下や組織を率いる</b> こと ※ 指揮する権限（指揮権）は、指揮官のみが保有
	要 訣	指揮下部隊の確実な <b>掌握</b> 、明確な <b>企図</b> 、適時適切な <b>命令</b>
幕僚活動	意 義	指揮官の <b>決心・決定を準備・具体化</b> したり、 <b>徹底</b> する等、指揮官を補佐する幕僚（スタッフ）の各種活動のこと
	要 件	① <b>適時性</b> ② 先行性      ③ 並行性      ④ 完全性

【北部方面隊の例】



# 陸上自衛隊の指揮所訓練の概要

**教育訓練の目的** 陸上自衛隊の教育訓練は、隊員及び部隊等をして**自衛隊の使命に基づき、その任務を完全に遂行できるようにすること**を目的とする。【教育訓練に関する訓令】

**指揮所訓練の概要** 事態のシナリオに基づき**様々な状況を付与**して、指揮所において実施する指揮幕僚活動における**見積、計画作成、命令等**を演練して、練度向上を図る。



※ AAR: After Action Review

# 訓練システムの概要

**目的** 大規模地震等に伴う被害及び自衛隊等による即時救援～応急復旧支援における各種活動の結果をシステムにより審判・状況付与し、**震災対処時の指揮幕僚活動の能力向上及び関係機関との連携強化**に資する。

**特徴**

- 自衛隊のみならず**関係機関の活動**が入力可能
- 災害の規模に基づく**被害をシステムが自動算定**し状況付与
- **状況の再現や実績の集計**によるAARの支援機能

**① 各種活動の入力機能**

部隊の**移動や救出活動等の各種活動**を入力可能

No	日	時刻	行動形態	目的地	目的地の経緯度	目的地の経緯度	目的地の経緯度	目的地の経緯度
1	001	1543	移動	停止	東経139度	北緯35度	WG26578129	02
2	001	1622	救助活動					

**② 被災状況・各種活動等の自動算定機能**

津波や地震による**インフラ被害や住民避難・残留の状況等**を自動で算定可能

**③ 状況付与機能**

偵察の結果やヘリの映像伝送の内容を訓練部隊に付与可能

**④ AAR支援機能**

各種活動の再現や活動状況の集計結果(表・グラフ)を出力可能

避難現況		時刻指定	
避難先	避難人数	避難先	避難人数
避難所A	1000人	避難所B	500人
避難所C	2000人	避難所D	1000人
避難所E	3000人	避難所F	1500人
避難所G	4000人	避難所H	2000人
避難所I	5000人	避難所J	2500人
避難所K	6000人	避難所L	3000人
避難所M	7000人	避難所N	3500人
避難所O	8000人	避難所P	4000人
避難所Q	9000人	避難所R	4500人
避難所S	10000人	避難所T	5000人

# 平成28年度北海道防災総合訓練における支援要領

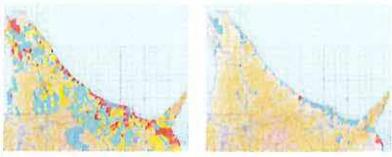
## 主要支援項目

① 訓練システムを活用した**被害想定・状況付与計画作成支援**

② コントローラとして**自衛隊の活動状況を付与**

### ① 訓練システムを活用した支援

訓練システムにより訓練に必要な被害想定及び状況文を作成し訓練の統裁に寄与

被害想定作成支援	<p>建物被害      人的被害</p> 
状況付与計画作成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 避難者数</li> <li>○ 警察・消防の活動・取得情報</li> <li>○ 自衛隊の活動・取得情報</li> </ul> 

### ② 状況付与

コントローラとして自衛隊の活動に関連する状況を付与

状況付与	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自衛隊の活動状況の付与</li> <li>○ 自衛隊の活動で収集した情報の提供</li> </ul>
	

※ 訓練間、一部の消防機関の活動（移動）を入力し訓練システムのシミュレーション結果の体験を予定